平成 22 年度市民評価の検討結果について

平成 22 年 6 月に実施した市民評価の結果について、市としての対応を検討し、見直し等の検討結果と平成 23 年度予算案における見直し効果額をとりまとめましたのでお知らせいたします。

なお、引き続き検討を継続するものについては、来年度以降も行政評価制度の中でフォローアップを行い、各事業の検討結果などを公表していきます。

第 1　市民評価（事業仕分け）実施の趣旨

札幌市ではこれまで、全庁をあげて行財政改革に取り組んできています。平成 17 年度には行政評価制度を導入し、さらに、平成 19 年度には、市民参加も取り入れながら行政評価委員会が事業仕分けの手法を用いた評価を実施しました。

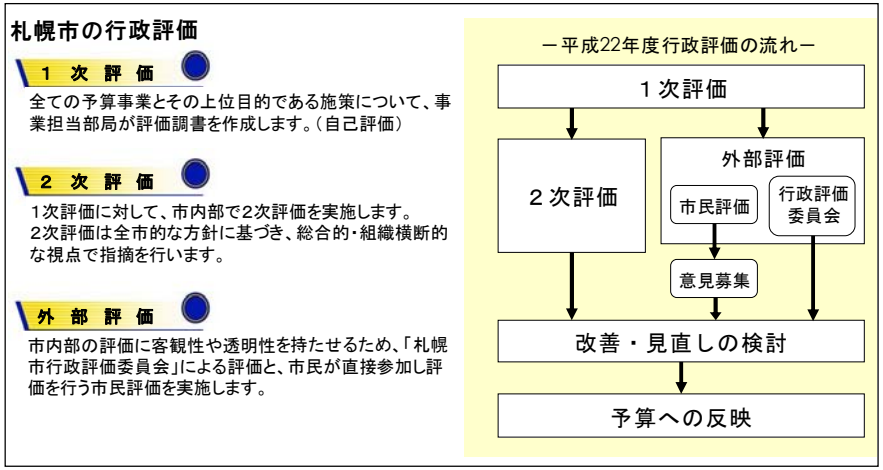
また、平成 19 年 4 月に、自治基本条例を施行するなど、市民自治による市民が主役のまちづくりを進めてきています。

一方、札幌市の財政状況は、扶助費の増加等により、依然として厳しく、市民の皆さんが将来にわたって安心していきいきと暮らせるための市政運営を行うためには、より一層の事業の選択と集中が必要であり、その実現のためには、市民の理解と協力が不可欠となっています。

このような状況の中、今年度の行政評価制度※では、外部評価の一環として、市政を支えてくださっている幅広い市民の皆さんに直接参加していただき、市民や事業者と直接関わりのある事業や市民との協働の可能性が考えられる事業など、市民目線、市民感覚で見直しの方向性を議論することが有意義と考えられる事業を対象に、事業の必要性や担い手などの観点から議論していただく、事業仕分けの手法を用いた市民評価を実施しました。

この市民評価（事業仕分け）は、行政評価制度においても、より一層の市民参加を進めようとするものであり、「市民とともに考え、悩み、行動する」市役所の実現に向けた取組のひとつとして実施したものです。

※**行政評価制度**：行政の施策や事務事業について、必要性、有効性、効率性などの観点から毎年度評価を行う仕組み。札幌市においては、これまでも市内部の評価のほか、行政評価委員会による外部評価も行ってきている。



第 2　実施内容等

1　実施日及び場所

平成 22 年（2010 年）6 月 19 日（土）、6 月 20 日（日）、6 月 26 日（土）、6 月 27 日（日）
STV 北 2 条ビル 6 階会議室（札幌市中央区北 2 条西 2 丁目）

2　対象事業数

89 事業

3　実施方法等

（1）仕分け人への事前説明

仕分け人の皆さんに、市民評価（事業仕分け）の実施方法や対象となる事業の内容を、十分に理解していただいた上で評価していただくため、事前説明を行いました。

（2）実施体制

ア　1 班 7 名の 3 班体制で実施
イ　各班は、コーディネーター1 名、仕分け人 6 名の計 7 名で構成
ウ　仕分け人 6 名の内訳は、学識経験者等 2 名、市民の方 4 名

（3）標準的な作業の流れ（1 事業あたり約 45 分）

ア　事業担当者から事業説明（約 7 分）
イ　コーディネーターから論点説明（約 3 分）
ウ　仕分け人による質疑、議論（約 30 分）
エ　仕分け人による評価、判定（約 5 分）

4　評価結果の区分

次の A～C の区分で判定していただき、仕分け人の過半数の区分を班としての評価としました。なお、過半数の区分がない場合は、①又は②のとおりの評価としました。

A　不要（廃止）
B　見直し（効率化・委託等）
C　現行どおり（事業の拡大を含む）
①　A 判定＋B 判定が 4 名以上いる場合 …… 廃止を含む見直し
②　A 判定＋B 判定と C 判定がともに 3 名の場合……さらに市として効果等の検証が必要

5　仕分け人

（1）学識経験者等の仕分け人の選定の考え方

ア　市政全般に関わる事業の評価をしていただくため、地方行財政等に関する幅広い見識を有する方を選定
イ　民間の経営的な観点からの評価をしていただくため、企業経営に見識を有する方を選定

（2）市民の仕分け人の選定方法

日頃市政に対してお話をする機会が少ない方など、できるだけ幅広い層の方に参加していただくため、無作為抽出で選ばせていただいた方 1,000 名に案内を送付し、承諾いただいた方の中から抽選で 48 名の仕分け人を選定しました。抽選は、男女別に 20 歳台から 70 歳台までの各年代ごとに行いました。

第 3　市民評価の結果に対する意見募集

今回の市民評価では、仕分け人以外の方々の意見を聞くため、7 月 15 日（水）から 8 月 16 日（月）までの 33 日間、評価結果に対する市民意見募集を行いました。募集の結果、1,402 人

の方から合計で 1,638 件の意見が提出されました。

主な意見とそれに対する札幌市の考え方については、1 月 26 日（水）にホームページで公表します。

第 4　市民評価（事業仕分け）の結果と市の検討結果（別紙参照）

評価結果	事業数	H23 年度に見直し	H24 年度以降に見直し	H23 年度効果額（千円）
不要（廃止）	16	8(5)	8	41,537
見直し	41	35(1)	6	109,407
廃止を含む見直し	17	12	5	13,070
市として効果等の検証が必要	5	4	1	661
小　　計	79	59(6)	20	－
現行どおり	10	－	－	－
総　　計	89	－	－	164,675

※カッコ内数字は廃止する事業数で内数

第 5　主な事業の検討結果

◆H23 年度から廃止する事業

事業名	評価結果	効果額(千円)
たばこ対策費	不要	412
健康手帳費	不要	1,125
畜産業転業費等貸付金	不要	25,000
平岡公園梅林ライトアップ事業費	不要	5,800
さっぽろスポーツキャラバン隊事業費	不要	6,000
高齢者ひとくち講座事業費	見直し	277※

※一緒に判定した「食育推進費（普及啓発）」の見直し効果額は含まない。

◆H23 年度に見直しを行う主な事業

事業名	評価結果	効果額(千円)
交通安全対策費/補助金（交通安全）	見直し	4,764
物価安定対策費	見直し	2,080
少年育成指導員費	見直し	11,325
札幌スタイル推進事業費	廃止を含む見直し	4,302
下水道科学館	見直し	3,874
学校開放事業運営費	見直し	62,235
野外教育事業費	見直し	4,740
視聴覚センター運営管理費	見直し	4,066

◆引き続き検討を行う主な事業（見直しの具体化は H24 年度以降）

事業名	評価結果	効果額(千円)
保養センター駒岡運営管理費	不要	－
健康づくりセンター運営管理費	不要	－
公園管理費：手稲稲積公園（ていねプール）	不要	－
公園管理費：川下公園（リラックスプラザ）	廃止を含む見直し	－
老人クラブ活動費補助金	見直し	－

注）廃止には、事業そのものをやめるもののみではなく、担い手の見直しや市からの補助金の廃止など、事業としては存続するが、市の財政的関与がなくなるものも含みます。

【参考】

札幌市の行政評価

平成22年度版

行政評価とは？

施策や事業の定期的な診断ツールです

市が実施する全施策及び全予算事業を対象として、定期的かつ継続的に実施結果の検証を行うとともに、課題を明らかにし、今後の方向性を検討します。

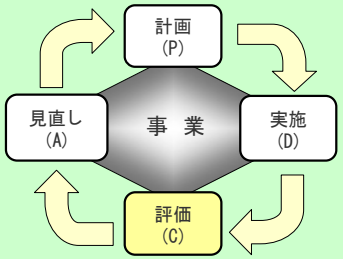
自己改善ツールです

事業を実施している立場で主体的に施策や事業を評価し、その結果を自らの仕事に活かしていきます。

市民の皆さんへの情報提供ツールです

評価調書は公表し、市政運営の現状や課題、さらに見直しの検討過程を市民の皆さんに積極的に情報提供していきます。

事業は「計画－実施－評価－見直し」のサイクルで毎年繰り返されていきます。
行政評価は、サイクルの中の「評価」の役割を担う仕組みです。
・事業の必要性は高いのか
・役に立っているのか
・効率的に実施できたか
など、様々な角度から点検・評価を行います。



行政評価の方法

１ 次 評 価

全ての予算事業とその上位目的である施策について、事業担当部局が評価調書を作成します。（自己評価）

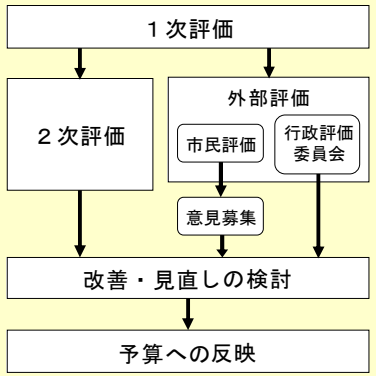
２ 次 評 価

1次評価に対して、市内部で2次評価を実施します。
2次評価は全市的な方針に基づき、総合的・組織横断的な視点で指摘を行います。

外 部 評 価

市内部の評価に客観性や透明性を持たせるため、「札幌市行政評価委員会」による評価と、市民が直接参加し評価を行う市民評価を実施します。

－平成22年度行政評価の流れ－



平成22年度　行政評価

＜市民評価(事業仕分け)＞

見直し等の検討結果

◎問い合わせ先一覧

№	事業名	担当課	TEL
1	特別相談業務費	政）広報部市民の声を聞く課	211-2042
2	「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」開催費負担金	総）国際部交流課	211-2032
3	交通安全対策費	市）地域振興部区政課	211-2252
4	補助金（交通安全）		
5	補助金（札幌地区防犯協会連合会）		
6	物価安定対策費	市）市民生活部消費者センター	211-2245
7	都市景観事業費【都市景観賞】	市）都市計画部地域計画課	211-2545
8	老人クラブ活動費補助金	保）保健福祉部高齢福祉課	211-2976
9	老人クラブ連合会補助金		
10	札幌シニア大学運営事業		
11	おとしより憩の家運営費補助		
12	はつらつシニアサポート事業（高齢者地域貢献支援事業）		
13	保養センター駒岡運営管理費		
14	高齢者保健福祉週間行事費		
15	高齢者筋力向上トレーニング事業	保）保健福祉部介護保険課	211-2547
16	高齢者運動能力向上トレーニング事業費	保）保健福祉部身体障害者更生相談所	641-8852
17	在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業	保）保健福祉部介護保険課	211-2547
18	施術費	保）保険医療・収納対策部保険年金課	211-2952
19	健康づくりセンター運営管理費	保）保健所健康企画課	622-5151
20	歯科保健事業費		
21	たばこ対策費		
22	食育推進費（普及啓発）		
23	高齢者ひとくち講座事業費		
24	食育推進費（人材育成）		
25	補助金（札幌市食生活改善推進員協議会）		
26	健康手帳費		
27	健康さっぽろ21推進事業費		
28	健康教育費		
29	健康啓発費（普及啓発）		
30	市民健康づくりサポート事業費（普及啓発）		
31	健康啓発費（人材育成）		
32	市民健康づくりサポート事業費（人材育成）		
33	衛生関係団体等事業助成費（食品衛生協会）	保）保健所食の安全推進課	622-5174
34	少年育成指導員費	子）子ども育成部子どもの権利推進課	211-2942
35	子育て支援総合センター運営費	子）子育て支援部子育て支援総合センター	208-7961
36	区保育・子育て支援センター運営費	子）子育て支援部子育て支援課	211-2988
37	地域子育て支援センター事業費		
38	児童会館子育てサロン運営費		
39	地域主体の子育てサロン設置事業費		
40	ごみ運搬用管路施設運営管理費	環）環境事業部施設管理課	211-2922
41	ごみ運搬用管路二次収集費	環）環境事業部業務課	211-2916
42	クリーンさっぽろ衛生推進連絡協議会補助金		
43	普及啓発費	環）環境事業部ごみ減量推進課	211-2928
44	リサイクル事業推進費		

№	事業名	担当課	TEL
45	リサイクルプラザ運営管理費	環）環境事業部ごみ減量推進課	211-2928
46	リユースプラザ運営管理費		
47	交通公害防止対策費	環）環境都市推進部環境計画課	211-2877
48	CO2削減普及推進事業（エコドライブ）		
49	CO2削減普及推進事業（エコ市民運動）		
50	CO2削減普及推進事業（えこぽろ）		
51	公園管理費：川下公園（リラックスプラザ）	環）みどりの推進部みどりの管理課	211-2536
52	公園管理費：手稲稲積公園（ていねプール）		
53	負担金（大都市都市公園機能実態共同調査実行委員会）	環）みどりの推進部みどりの推進課	211-2522
54	負担金（全国都市緑化フェア実行委員会）		
55	中小企業支援センター事業費	経）産業振興部経済企画課	211-2532
56	札幌商工会議所中小企業相談所補助金等		
57	人材育成・情報提供事業費		
58	札幌スタイル推進事業費	経）産業振興部ものづくり支援担当課	211-2362
59	デジタルコンテンツ人材育成事業費	経）産業振興部新産業担当課	211-2379
60	コミュニティ型建設業創出事業費	経）産業振興部経済企画課	211-2532
61	アジア圏等経済交流促進事業費（札幌コレクション）	経）産業振興部ものづくり支援担当課	211-2362
62	地域商業魅力アップ事業費	経）産業振興部産業振興課	211-2372
63	快適な職場づくり支援事業	経）雇用推進部雇用推進課	211-2278
64	勤労者対策促進費（労働条件の実態調査）		
65	市民参加型農業推進事業費（さっぽろ農学校）	経）農政部農業支援センター	787-2220
66	畜産業転業費等貸付金		
67	平岡公園梅林ライトアップ事業費	観）観光コンベンション部観光企画課	211-2376
68	文化活動練習会場学校開放事業費	観）文化部市民文化課	211-2261
69	NPO等との協働によるコミュニティ拠点づくり事業費（琴似パトス）		
70	舞台芸術創作活動支援事業費補助金		
71	学校開放事業運営費	観）スポーツ部企画事業課	211-3044
72	さっぽろスポーツキャラバン隊事業費		
73	中島体育センター	観）スポーツ部施設課	211-3045
74	宮の沢屋内競技場		
75	駐輪防止対策費	建）総務部道路管理課	211-2452
76	歩行者と自転車の共存する空間の創出事業		
77	下水道科学館	建）下水道河川部経営管理課	818-3452
78	（市営住宅）管理費【駐車場料金】	都）市街地整備部住宅管理担当課	211-2806
79	（市営住宅）維持費【駐車場料金】		
80	音楽隊活動費	消）消防学校教務課	616-2262
81	補助金（札幌防火委員会連合会）	消）予防部予防課	215-2040
82	野外教育事業費	教）生涯学習部生涯学習推進課	211-3872
83	家庭教育事業費		
84	生涯学習センター運営管理費（映像スタジオ）		211-3871
85	定山渓自然の村運営管理費		211-3872
86	視聴覚センター運営管理費	札幌市教育センター研修担当課	671-3410
87	二十四軒駐車場運営費	交）事業管理部営業企画課	896-2722
88	水道モニター関連事業費	水）総務部総務課	211-7007
89	口座振替制の拡大業務	水）総務部営業課	211-7039

（単位：千円）

№	局	事業番号	事業名	H22予算(事業費)	評価結果	主な見直し等の視点	見直し等の検討結果	H23年度に見直し	H23予効果額(事業費)
1	市長政策室	1-1-6	特別相談業務費	29,513	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 ○ 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見1件（賛成1）	相談業務の効率的な実施に関する指摘を踏まえ、23年度から司法書士相談の謝礼を廃止し、その他の相談は、廃止を含めた見直しの協議を行っている。また、法律相談については、委託料減額の協議を行っている。	○	1,020
2	総務局	1-2-6	「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」開催費負担金	9,000	さらに市として効果等の検証が必要	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見1件（賛成1）	効果の検証に関する指摘を踏まえ、クリスマス市の実施に伴う経済効果を測定し、今後のイベントのあり方や運営体制等を再検討する。また、出店者の収支状況等を調査することにより、23年度は、出店料や本市負担金の見直しを行うとともに、企業とのタイアップの強化等により、大通周辺企業と一体となったイベント作りの検討を行うなど、内容の更なる充実を図る。	○	500
3・4	市民まちづくり局	1-3-6 1-3-7	交通安全対策費/補助金（交通安全）	12,307 213,668	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見2件（賛成1、反対1）	交通安全対策や交通安全教育の効率的な実施に関する指摘を踏まえ、23年度は啓発品の見直しを行うとともに、22年度末まで行っている交通安全運動推進委員会の次長職廃止の影響を検証した上で、同委員会における教育指導員の配置や配置方法の効率化などを検討する。	○	4,764
5		1-3-5	補助金（札幌地区防犯協会連合会）	2,200	廃止を含む見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見73件（賛成2、反対71）	実施方法や事業費の縮減に関する指摘を踏まえ、防犯協会連合会の取組に関する市民理解を向上させるための積極的な情報発信及び市が推進する取組との連携協力をこれまで以上に求めていくとともに、事業の見直し等による経費節減を含む予算執行について協議を進める。		
6		4-3-1	物価安定対策費	5,814	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見0件	事業の必要性・費用対効果に関する指摘を踏まえ、23年度から生活関連商品の価格調査を休止する。	○	2,080

※「H23年度に見直し」欄：◎はH23年度に廃止する事業、○はH23年度に見直しを行う事業、空欄はH24年度以降に見直しを行う事業

（単位：千円）

№	局	事業番号	事業名	H22予算(事業費)	評価結果	主な見直し等の視点	見直し等の検討結果	H23年度に見直し	H23予効果額(事業費)
7	市民まちづくり局	4-3-2	都市景観事業費【都市景観賞】	12,430	不要	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 ○ 必要性を検討 市民意見3件（反対3）	都市景観賞の効果・必要性に関する指摘を踏まえ、都市景観審議会における普及啓発活動のあり方検討と併せて、景観賞のあり方について検討する。		
8	保健福祉局	2-2-1	老人クラブ活動費補助金	51,179	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見122件（賛成13、反対109）	活動内容に応じた補助のあり方にすべきといった指摘や議会での議論等を踏まえ、社会貢献という観点からより積極的なクラブ活動を促す補助の仕組みについて検討していく。（24年度からの実施を目指す。）		
9		2-2-2	老人クラブ連合会補助金	18,399	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 ○ 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見27件（賛成19、反対8）	国と協議を行い、従来補助対象外であった経費について、考え方を整理の上、国庫補助対象とすることで、収入を確保する（22年度から実施）。また、今後については、事務の効率化を図るとともに、団体の運営状況等を見据えながら必要に応じた補助を行っていく。	○	
10		2-2-3	札幌シニア大学運営事業	5,172	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 ○ 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見18件（賛成11、反対7）	カリキュラムの内容の見直しやより応分の負担を求めるといった指摘等を踏まえ、カリキュラムについては、引き続き、地域リーダーの養成を主眼とした内容にさらに充実させる。また、受益者負担についても、24年度から段階的に受講料を引き上げることについて検討する。	○	
11・12		2-2-5 2-2-6	おとしより憩の家運営費補助/はつらつシニアサポート事業（高齢者地域貢献支援事業）	22,776 9,932	廃止を含む見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 ○ 必要性を検討 市民意見11件（反対11）	利用者の実態把握をし、補助内容を検討すべきとの指摘等を踏まえ、おとしより憩の家運営費補助については、活動状況などに応じた補助とするなどの見直しを24年度からの実施に向けて検討する。はつらつシニアサポート事業については、新規開設の増加を目指し、引き続き、広報活動の強化に努めるとともに、23年度に事業立ち上げに向けたサポート体制の構築を目指す。	○	

※「H23年度に見直し」欄：◎はH23年度に廃止する事業、○はH23年度に見直しを行う事業、空欄はH24年度以降に見直しを行う事業

（単位：千円）

№	局	事業番号	事業名	H22予算(事業費)	評価結果	主な見直し等の視点	見直し等の検討結果	H23年度に見直し	H23予効果額(事業費)
13	保健福祉局	2-2-7	保養センター駒岡運営管理費	91,372	不要	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 ○ 必要性を検討 市民意見49件（反対49）	行政が実施する必要性に関する指摘を踏まえ、施設のあり方検討委員会を22年度中に設置し、施設の存続にあたって解決すべき課題の整理や、それらの課題に対する具体的な解決策等について、検討を進める。		
14		2-2-4	高齢者保健福祉週間行事費	3,322	廃止を含む見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 ○ 適正な受益者負担を検討 ○ 必要性を検討 市民意見16件（賛成13、反対3）	費用対効果や行政が担う事業領域のあり方に関する指摘を踏まえ、高齢者保健福祉週間行事費で行っている事業の一部見直しを行う。23年度は、高齢者スポーツ大会の賞品等の見直しによる事業費縮減を行い、24年度以降についても見直しやその必要性について引き続き検討する。	○	380
15・16		1-2-1 1-2-2	高齢者筋力向上トレーニング事業/高齢者運動能力向上トレーニング事業費	13,860 23,424	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見3件（反対3）	費用対効果や利用者の拡大に関する指摘を踏まえ、経費節減の観点から、23年度から実績に応じた委託料の支払い方式に変更する。また、国の制度改正に基づき、高齢者への全戸案内等による周知に努めるとともに、利用者数の推移を見ながら、事業のあり方を検討する。	○	1,356
17		1-2-3	在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業	10,494	不要	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 ○ 必要性を検討 市民意見0件	費用対効果に関する指摘を踏まえ、訪問口腔診査への公費負担を平成23年度末に廃止の方向で検討するとともに、ケアマネジャー等への口腔ケアの普及啓発に重点を置いた事業に転換を図る。		
18		3-2-5	施術費	155,520	さらに市として効果等の検証が必要	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見0件	国で検討を行っている後期高齢者医療制度の見直し状況を踏まえ、制度のあり方を検討する。		

※「H23年度に見直し」欄：◎はH23年度に廃止する事業、○はH23年度に見直しを行う事業、空欄はH24年度以降に見直しを行う事業

（単位：千円）

№	局	事業番号	事業名	H22予算(事業費)	評価結果	主な見直し等の視点	見直し等の検討結果	H23年度に見直し	H23予効果額(事業費)
19	保健福祉局	4-2-10	健康づくりセンター運営管理費	158,477	不要	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 ○ 必要性を検討 市民意見872件（賛成4、反対868）	事業の必要性や行政の事業領域（民間とのすみ分け）に関する指摘を踏まえ、事業効果などをより的確に把握する方法を検討するとともに、利用料金や実施方法など、効率性、有効性の観点も含めて施設のあり方を検討する。		
20		4-2-9	歯科保健事業費	1,300	不要	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 ○ 必要性を検討 市民意見1件（賛成1）	事業に対する行政関与の必要性に関する指摘を踏まえ、24年度に向けて事業のあり方を含めて、抜本的な見直しを行う。		
21		4-2-7	たばこ対策費	1,662	不要	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 ○ 必要性を検討 市民意見3件（賛成1、反対2）	禁煙に係る事業の必要性に関する指摘を踏まえ、行政が担うべき事業のあり方を検討した結果、禁煙指導・啓発に重点をおいたたばこ対策事業は廃止する。23年度からは、「さっぽろMU煙デー」を中心とした受動喫煙防止対策に限定し、企業等の協賛を得て効果的に実施する。受動喫煙防止について社会全体の気運を高めるために、市民と企業、札幌市が一体となって推進する。	◎	412
22・23		3-2-1 3-2-2	食育推進費(普及啓発)／ 高齢者ひとくち講座事業費	10,914 1,027	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見2件（反対2）	対象者が限定的との指摘を踏まえ、介護予防センター通所者に対する聴講型の「高齢者ひとくち講座事業」を廃止する。23年度からは、単身者など低栄養になりやすい高齢者も対象とし、調理実技の実施など、家庭での調理に結びつけることに重点を置いた新たな食育支援事業を実施する。また、食育推進費（普及啓発）については、配布リーフレット等を見直し、より効果的な啓発事業としていく。	○ ◎	655
24・25		3-2-3 3-2-4	食育推進費(人材育成)／ 補助金（札幌市食生活改善推進員協議会）	22に計上 400	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見12件（反対12）	市民や民間のさらなる参画を求める指摘を踏まえ、23年度以降、食育に関する講座・教室などのカリキュラムを見直し、体験型の内容を充実させる。食生活改善推進員養成講座については、内容や時間数の精査を行い、効果的・効率的に人材の養成を行う。	○	

※「H23年度に見直し」欄：◎はH23年度に廃止する事業、○はH23年度に見直しを行う事業、空欄はH24年度以降に見直しを行う事業

（単位：千円）

№	局	事業番号	事業名	H22予算(事業費)	評価結果	主な見直し等の視点	見直し等の検討結果	H23年度に見直し	H23予効果額(事業費)
26	保健福祉局	4-2-8	健康手帳費	1,125	不要	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 ○ 必要性を検討 市民意見2件（賛成2）	事業の必要性や費用対効果に関する指摘を踏まえ、23年度で事業を廃止する。	◎	1,125
27 28 29 30	保健福祉局	4-2-1 4-2-2 4-2-3 4-2-4	健康さっぽろ２１推進事業費/ 健康教育費/ 健康啓発費（普及啓発）/ 市民健康づくりサポート事業費（普及啓発）	1,533 3,964 4,106 985	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見2件（賛成1、反対1）	事業の効果的な実施に関する指摘を踏まえ、23年度からは、市民、企業、団体と連携協働し、対象者に適した普及啓発を実施する。また、リーフレットなどは、内容の重複を省き、効率的に作成する。	○	1,808
31 ・ 32	保健福祉局	4-2-5 4-2-6	健康啓発費（人材育成）/ 市民健康づくりサポート事業費（人材育成）	29に計上 30に計上	不要	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 ○ 必要性を検討 市民意見2件（賛成1、反対1）	人材育成について、行政の役割が終了しているとの指摘を踏まえ、23年度から現行の人材養成研修を廃止し、今後は、これまで養成してきた人材の活動支援を行う。	○	29,30に計上
33	保健福祉局	1-2-5	衛生関係団体等事業助成費（食品衛生協会）	8,200	不要	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 ○ 必要性を検討 市民意見9件（賛成3、反対6）	食品衛生協会に対する補助の必要性や同協会の自主・自立を促すという観点での指摘を踏まえ、補助金の整理を行い、23年度から普及啓発への補助は1／2とし、巡回指導への補助については、段階的に廃止する。	○	3,200
34	子ども未来局	1-2-4	少年育成指導員費	56,978	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見1件（反対1）	より効率的・効果的な巡回指導の実施やさらなる地域との連携に関する指摘を踏まえ、23年度から本庁や区の配置体制の見直しによる少年育成指導員の削減（△4人）や、地域の見回りとの連携強化を行うとともに、地域の実態に即した夜間巡回を実施する。	○	11,325

※「H23年度に見直し」欄：◎はH23年度に廃止する事業、○はH23年度に見直しを行う事業、空欄はH24年度以降に見直しを行う事業

（単位：千円）

№	局	事業番号	事業名	H22予算(事業費)	評価結果	主な見直し等の視点	見直し等の検討結果	H23年度に見直し	H23予効果額(事業費)
35 36 37 38 39	子ども未来局	3-2-6 3-2-7 3-2-8 3-2-9 3-2-10	子育て支援総合センター運営費/区保育・子育て支援センター運営費/地域子育て支援センター事業費/児童会館子育てサロン運営費/地域主体の子育てサロン設置事業費	17,538 271,351 10,952 63,180 2,300	現行どおり	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見1件（賛成1）		－	－
40 ・ 41	環境局	3-3-1 3-3-2	ごみ運搬用管路施設運営管理費/ごみ運搬用管路二次収集費	35,111 3,139	不要	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 ○ 必要性を検討 市民意見4件（反対4）	事業の必要性に関する指摘を踏まえ、他の市民との公平性や施設の維持更新費用などを考慮し、施設の廃止に向けて、住民及び事業者や関係団体との協議を行う。		
42		3-3-3	クリーンさっぽろ衛生推進連絡協議会補助金	6,060	廃止を含む見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見1件（反対1）	関連団体への加盟の効果・必要性に関する指摘を踏まえ、加盟を見直し（全衛連：23年度・道衛連：24年度）、負担金を削減する。また、各区協議会が独自に活動内容や町内会負担金の額を決定できる仕組みを検討する。	○	250
43		2-3-4	普及啓発費	2,750	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見0件	ゴミに関する普及啓発の市民ニーズや事業の効果に関する指摘を踏まえ、GOMIマガジンについて、23年度からわかりやすい内容に見直し、簡素化を図るとともに、教材作成やイベントなど、他の普及啓発事業は、より効果的・効率的に実施する。	○	650
44		2-3-5	リサイクル事業推進費	12,356	廃止を含む見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見0件	市とスリムネット（ごみ減量実践活動ネットワーク）の関係を含めた事業の再構築という観点での指摘を踏まえ、23年度から助成金の交付は市の事業とし、スリムネットについては、事業内容・組織体制の検討を行う。	○	1,371

※「H23年度に見直し」欄：◎はH23年度に廃止する事業、○はH23年度に見直しを行う事業、空欄はH24年度以降に見直しを行う事業

（単位：千円）

№	局	事業番号	事業名	H22予算(事業費)	評価結果	主な見直し等の視点		見直し等の検討結果	H23年度に見直し	H23予効果額(事業費)
45・46	環境局	2-3-6 2-3-7	リサイクルプラザ運営管理費/リユースプラザ運営管理費	37,773 6,213	さらに市として効果等の検証が必要		民間委託、民間活用を検討	修繕に要する費用と販売価格の差の圧縮に関する指摘を踏まえ、23年度は、自転車については、販売価格を見直し、また、家具類については、修理の簡素化を実施することにより、リサイクル経費を削減する。	○	161
							実施方法や対象を見直し事業費縮減			
							事業費は現状、効果的方法を検討			
							適正な受益者負担を検討			
							必要性を検討			
						市民意見0件				
47・48		3-3-6 3-3-7	交通公害防止対策費/CO2削減普及推進事業（エコドライブ）	3,507 1,850	見直し		民間委託、民間活用を検討	事業の効果的・効率的な実施に関する指摘を踏まえ、23年度から交通公害防止対策費とCO2削減普及推進事業（エコドライブ）を一本化してエコドライブを推進するとともに、より効果的に実施するため、事業者を対象とした取組みを強化することとし、一般市民向けの啓発イベントを廃止する。	○	1,857
						○	実施方法や対象を見直し事業費縮減			
							事業費は現状、効果的方法を検討			
							適正な受益者負担を検討			
							必要性を検討			
						市民意見0件				
49		3-3-4	CO2削減普及推進事業（エコ市民運動）	6,100	廃止を含む見直し		民間委託、民間活用を検討	事業のより効率的な実施に関する指摘を踏まえ、家庭向けのCO2削減の普及啓発事業については、有効性・効率性の観点から、環境関係事業全体の中で検討を行う。 なお、子ども向けエコライフレポートは環境教育の観点から今後も必要と判断し継続する。	○	4,920
							実施方法や対象を見直し事業費縮減			
						○	事業費は現状、効果的方法を検討			
							適正な受益者負担を検討			
							必要性を検討			
						市民意見1件（賛成1）				
50		3-3-5	CO2削減普及推進事業（えこぽろ）	2,300	見直し		民間委託、民間活用を検討	市内で開催される環境イベント情報の紙面発信の必要性に関する指摘を踏まえ、環境講座主催者と来場者に対して環境情報誌「えこぽろ」の必要性などについて、アンケート調査を行い、24年度予算への反映に向けて、その必要性を引き続き検討していく。また、23年度については、印刷物の仕様の見直しを行う。	○	169
						○	実施方法や対象を見直し事業費縮減			
							事業費は現状、効果的方法を検討			
							適正な受益者負担を検討			
							必要性を検討			
						市民意見0件				
51		1-3-2	公園管理費：川下公園（リラックスプラザ【浴場・プールのみ】）	42,600	廃止を含む見直し		民間委託、民間活用を検討	施設の必要性・他施設との競合や維持費の縮減などに関する指摘を踏まえ、詳細な利用実態等を把握の上、施設全体のあり方も念頭に置きながら、プールと浴場のそれぞれについて、存続・廃止の両面から検討を行う。		
						○	実施方法や対象を見直し事業費縮減			
							事業費は現状、効果的方法を検討			
							適正な受益者負担を検討			
						○	必要性を検討			
						市民意見7件（賛成1、反対6）				

※「H23年度に見直し」欄：◎はH23年度に廃止する事業、○はH23年度に見直しを行う事業、空欄はH24年度以降に見直しを行う事業

（単位：千円）

№	局	事業番号	事業名	H22予算(事業費)	評価結果	主な見直し等の視点		見直し等の検討結果	H23年度に見直し	H23予効果額(事業費)
52	環境局	1-3-1	公園管理費：手稲稲積公園（ていねプール）	49,126	不要		民間委託、民間活用を検討	施設の必要性や運動公園としての新たな利用への転換に関する指摘を踏まえ、老朽化している躯体の状態及び改修等に要する費用その他の調査を行い、存続・廃止の両面から、施設のあり方について検討を行う。		
							実施方法や対象を見直し事業費縮減			
							事業費は現状、効果的方法を検討			
							適正な受益者負担を検討			
						○	必要性を検討			
						市民意見13件（賛成1、反対12）				
53		1-3-3	負担金（大都市都市公園機能実態共同調査実行委員会）	3,000	見直し		民間委託、民間活用を検討	事業の効率的・効果的な実施に関する指摘を踏まえ、負担金について、23年度・24年度は50万円減額するとともに、より効果的な調査項目についての検討を行う。また、25年度以降の負担金については、大都市都市公園機能実態共同調査実行委員会にて改めて検討を行う。	○	500
						○	実施方法や対象を見直し事業費縮減			
							事業費は現状、効果的方法を検討			
							適正な受益者負担を検討			
							必要性を検討			
						市民意見0件				
54		1-3-4	負担金（全国都市緑化フェア実行委員会）	3,500	廃止を含む見直し		民間委託、民間活用を検討	行政と市民の連携による緑の啓発活動に関する指摘を踏まえ、札幌市が出展する花壇のデザイン（企画・設計）を市民ボランティアである「さっぽろタウンガーデナー」等から公募するとともに、その活動のPRを、23年度から実施する。また、都市緑化基金と開催自治体に対し、負担金を含めた事業の見直しを働きかけていく。	○	
						○	実施方法や対象を見直し事業費縮減			
							事業費は現状、効果的方法を検討			
							適正な受益者負担を検討			
						○	必要性を検討			
						市民意見0件				
55・56・57	経済局	3-1-1 3-1-2 3-1-3	中小企業支援センター事業費/札幌商工会議所中小企業相談所補助金等/人材育成・情報提供事業費（H22～中小企業経営セミナー等事業費）	29,160 18,000 9,666	見直し		民間委託、民間活用を検討	事業の効率的な実施に関する指摘を踏まえ、23年度から産業振興センターで実施するセミナーの内容・回数を見直すとともに、商工会議所で実施するセミナーと広報活動などの連携を行う。また、相談業務については、利用企業の意識調査や金融機関等へのヒアリングなどを行い、24年度予算への反映を目標に、あり方を検討する。	○	1,601
						○	実施方法や対象を見直し事業費縮減			
							事業費は現状、効果的方法を検討			
							適正な受益者負担を検討			
							必要性を検討			
						市民意見0件				
58		3-1-5	札幌スタイル推進事業費	19,851	廃止を含む見直し	○	民間委託、民間活用を検討	ブランド認証後における民間主体の販促活動等に関する指摘を踏まえ、産学官で組織する検討委員会で事業のあり方を検討しており、民間主体の事業へ段階的に見直しを進めるとともに、23年度は、道外展示会等について、企業負担の導入を図る。	○	4,302
							実施方法や対象を見直し事業費縮減			
							事業費は現状、効果的方法を検討			
						○	適正な受益者負担を検討			
						○	必要性を検討			
						市民意見0件				

※「H23年度に見直し」欄：◎はH23年度に廃止する事業、○はH23年度に見直しを行う事業、空欄はH24年度以降に見直しを行う事業

（単位：千円）

№	局	事業番号	事業名	H22予算(事業費)	評価結果	主な見直し等の視点	見直し等の検討結果	H23年度に見直し	H23予効果額(事業費)
59	経済局	4-1-1	デジタルコンテンツ人材育成事業費	84,440	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見1件（反対1）	事業の効率的な実施に関する指摘を踏まえ、24年度に、類似の産業振興施設である産業振興センターへ、札幌市デジタル創造プラザ（ＩＣＣ）で行っているコンテンツ産業振興の機能を移転するとともに、併せて入居条件や入居料の見直しも行う。また、23年度については、事業の効果的な実施方法を検討し事業費の縮減を行う。	○	500
60		3-1-4	コミュニティ型建設業創出事業費	9,051	廃止を含む見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 ○ 適正な受益者負担を検討 ○ 必要性を検討 市民意見3件（反対3）	建設業者の自立を促し、行政の関与を減らす観点での指摘を踏まえ、外部識者を含む事業検討委員会での見直し結果をもとに、従来以上に企業の自助努力を促進させる事業スキームを構築し、23年度から実施する。	○	797
61		3-1-6	アジア圏等経済交流促進事業費（札幌コレクション）	3,000	現行どおり	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見0件		－	－
62		3-1-7	地域商業魅力アップ事業費	35,500	見直し	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 ○ 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見0件	商店街の活性化に向けた事業の見直しに関する指摘を踏まえ、中長期的な視点を持って持続的に取り組むことができるように、商店街との意見交換を行いながら補助のあり方を検討し、23年度から、商店街の課題解決を図る事業への重点的な支援など、より効果的な支援制度を構築する。	○	2,500
63		4-1-2	快適な職場づくり支援事業	1,600	廃止を含む見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 ○ 必要性を検討 市民意見0件	事業の効果的・効率的な実施に関する指摘を踏まえ、23年度からホームページによる広報を行い、小冊子の作成部数の削減や内容見直し等を検討することで事業費の縮減を図る。	○	300

※「H23年度に見直し」欄：◎はH23年度に廃止する事業、○はH23年度に見直しを行う事業、空欄はH24年度以降に見直しを行う事業

（単位：千円）

№	局	事業番号	事業名	H22予算(事業費)	評価結果	主な見直し等の視点		見直し等の検討結果	H23年度に見直し	H23予効果額(事業費)
64	経済局	4-1-3	勤労者対策促進費（労働条件の実態調査）	500	廃止を含む見直し		民間委託、民間活用を検討	定期的なアンケート調査の必要性に関する指摘を踏まえ、23年度から定期的なアンケート調査は廃止し、重要な法の改正時など調査が必要と考えられる場合は、適宜実施していく。	○	500
						○	実施方法や対象を見直し事業費縮減			
							事業費は現状、効果的方法を検討			
							適正な受益者負担を検討			
						○	必要性を検討			
						市民意見0件				
65		4-1-4	市民参加型農業推進事業費（さっぽろ農学校）	3,709	見直し		民間委託、民間活用を検討	就農者育成への重点化に関する指摘を踏まえ、23年度からPRを強化するとともに、講義の充実や情報提供を通じて就農支援の強化を図る。	○	
							実施方法や対象を見直し事業費縮減			
						○	事業費は現状、効果的方法を検討			
							適正な受益者負担を検討			
							必要性を検討			
						市民意見0件				
66		4-1-5	畜産業転業費等貸付金	25,000	不要		民間委託、民間活用を検討	これまでの貸付実績や制度自体の必要性に関する指摘を踏まえ、23年度から事業を廃止する。	◎	25,000
							実施方法や対象を見直し事業費縮減			
							事業費は現状、効果的方法を検討			
							適正な受益者負担を検討			
						○	必要性を検討			
						市民意見0件				
67	観光文化局	1-1-7	平岡公園梅林ライトアップ事業費	5,800	不要		民間委託、民間活用を検討	観光振興としての効果に関する指摘を踏まえ、23年度から事業を廃止する。	◎	5,800
							実施方法や対象を見直し事業費縮減			
							事業費は現状、効果的方法を検討			
							適正な受益者負担を検討			
						○	必要性を検討			
						市民意見3件（賛成1、反対2）				
68		2-1-5	文化活動練習会場学校開放事業費	10,168	見直し		民間委託、民間活用を検討	事業の効果的・効率的な実施に関する指摘を踏まえ、市全体の開放教室の配置を見直すなど、効果的な運営方法を検討する。		
						○	実施方法や対象を見直し事業費縮減			
							事業費は現状、効果的方法を検討			
							適正な受益者負担を検討			
							必要性を検討			
						市民意見1件（賛成1）				

※「H23年度に見直し」欄：◎はH23年度に廃止する事業、○はH23年度に見直しを行う事業、空欄はH24年度以降に見直しを行う事業

（単位：千円）

№	局	事業番号	事業名	H22予算(事業費)	評価結果	主な見直し等の視点	見直し等の検討結果	H23年度に見直し	H23予効果額(事業費)
69	観光文化局	2-1-7	NPO等との協働によるコミュニティ拠点づくり事業費（琴似パトス）	5,300	現行どおり	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見0件		－	
70		2-1-6	舞台芸術創作活動支援事業費補助金	3,700	さらに市として効果等の検証が必要	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見1件（賛成1）	指標や目標の設定による効果検証の必要性に関する指摘を踏まえ、23年度から劇団の選定基準を明確化し、透明性を高めるほか、適切な指標や目標の設定に向けた検討を進める。	○	
71		2-1-4	学校開放事業運営費	446,782	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見1件（賛成1）	効率的な事業運営に関する指摘を踏まえ、体育館等の管理指導員の配置について、23年度から、利用状況に対応した体制に見直しを行う。	○	62,235
72		2-1-3	さっぽろスポーツキャラバン隊事業費	6,000	不要	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 ○ 必要性を検討 市民意見0件	補助の必要性・効果に関する指摘を踏まえ、事業の実施主体であるさっぽろ健康スポーツ財団の自主事業とし、補助金の交付は、23年度から廃止する。	◎	6,000
73		2-1-1	中島体育センター	49,449	廃止を含む見直し	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 ○ 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 ○ 必要性を検討 市民意見125件（賛成1、反対124）	中島体育センターと中央体育館の将来的な統合を視野に入れた効率化に関する指摘を踏まえ、中央体育館の老朽化が著しいこともあり、中央体育館の建替え議論と併せてあり方を検討する。		

※「H23年度に見直し」欄：◎はH23年度に廃止する事業、○はH23年度に見直しを行う事業、空欄はH24年度以降に見直しを行う事業

（単位：千円）

№	局	事業番号	事業名	H22予算(事業費)	評価結果	主な見直し等の視点	見直し等の検討結果	H23年度に見直し	H23予効果額(事業費)
74	観光文化局	2-1-2	宮の沢屋内競技場	26,698	廃止を含む見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見54件（反対54）	効率的な施設の管理に関する指摘を踏まえ、次期指定管理者の選定にあたり、更なる管理運営の効率化や経費の節減を検討する。		
75・76	建設局	4-3-4 4-3-5	駐輪防止対策費/歩行者と自転車の共存する空間の創出事業	63,938 122,823	見直し	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 ○ 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見2件（賛成2）	自転車利用に係るモラルの向上等に関する指摘を踏まえ、関係機関と協議し、より効果的な手法を検討する。また、駐輪場の整備や運用方法については、自転車利用総合計画に基づくアクションプログラムの策定と並行して検討を進める。		
77		4-3-3	下水道科学館	52,066	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見6件（賛成1、反対5）	事業費の縮減に関する指摘を踏まえ、23年度からイベント業務について、地域団体やボランティアとの連携等により費用を節減し、展示物の更新の際は、経費の抑制に努める。	○	3,874
78・79	都市局	4-3-6 4-3-7	（市営住宅）管理費【駐車場料金】/（市営住宅）維持費【駐車場料金】	－	現行どおり	民間委託、民間活用を検討 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見0件		－	－
80	消防局	4-1-6	音楽隊活動費	10,195	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見0件	事業費の縮減に関する指摘を踏まえ、収入と支出両面の見直しを検討し、今年度から、音楽隊の演奏活動に対する協賛金の拠出について、企業に対し協力を呼びかけている。	○	1,009

※「H23年度に見直し」欄：◎はH23年度に廃止する事業、○はH23年度に見直しを行う事業、空欄はH24年度以降に見直しを行う事業

（単位：千円）

№	局	事業番号	事業名	H22予算(事業費)	評価結果	主な見直し等の視点	見直し等の検討結果	H23年度に見直し	H23予効果額(事業費)
81	消防局	4-1-7	補助金（札幌防火委員会連合会）	2,800	廃止を含む見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見1件（賛成1）	より効果的な啓発の実施に関する指摘を踏まえ、23年度から札幌防火委員会連合会の広報関係の事業を見直し、補助金を減額する。また、同連合会の事業見直しの影響を検証した上で、各区委員会の事業見直しを検討する。	○	250
82	教育委員会	1-1-3	野外教育事業費	13,744	見直し	○ 民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見0件	事業の効率的な実施に関する指摘を踏まえ、23年度から野外活動指導員研修を廃止するとともに、コストの高いアタックキャンプの見直しを行い、林間学校に中学生コースを新設する。	○	4,740
83		1-1-4	家庭教育事業費	15,444	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見0件	区PTA連合会等の実施事業との関係などに関する指摘を踏まえ、23年度から家庭教育学級センター校を廃止する。また、家庭教育学級の参加者増加策として、学級の設置要件の緩和などを行うとともに、より効果的な事業とするため、学習回数に応じた委託料への見直しを行う。	○	1,316
84		1-1-1	生涯学習センター運営管理費（映像スタジオ）	3,601	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見0件	施設の本来目的と利用実態の乖離に関する指摘を踏まえ、映像調整機能を持つ副調整室設置機器は、指定管理期間が終了する25年度末で利用を終了し、通常のスタジオとしての多目的利用の促進に努める。それまでの間、同機器のメンテナンスは、最低限度にとどめる。		
85		1-1-2	定山渓自然の村運営管理費	82,196	見直し	民間委託、民間活用を検討 ○ 実施方法や対象を見直し事業費縮減 事業費は現状、効果的方法を検討 ○ 適正な受益者負担を検討 必要性を検討 市民意見1件（反対1）	類似施設の利用料・運営経費や平日利用の拡大に関する指摘を踏まえ、利用料の見直しを検討し、24年度予算への反映を目指すとともに、平日の利用者の増加に向けて、指定管理者と協議・調整を行う。		

※「H23年度に見直し」欄：◎はH23年度に廃止する事業、○はH23年度に見直しを行う事業、空欄はH24年度以降に見直しを行う事業

（単位：千円）

№	局	事業番号	事業名	H22予算(事業費)	評価結果	主な見直し等の視点		見直し等の検討結果	H23年度に見直し	H23予効果額(事業費)
86	教育委員会	1-1-5	視聴覚センター運営管理費	31,276	見直し		民間委託、民間活用を検討	事業費の縮減に関する指摘を踏まえ、23年度・24年度に、視聴覚教材の配送コストの縮減を行うとともに、アナログ編集装置の利用（貸出）は、24年度から廃止する。また、視聴覚教材の保存や廃棄についての基準などについて、関係部署と協議を行う。	○	4,066
						○	実施方法や対象を見直し事業費縮減			
							事業費は現状、効果的方法を検討			
							適正な受益者負担を検討			
							必要性を検討			
						市民意見1件（反対1）				
87	交通局	2-3-3	二十四軒駐車場運営費	13,988	廃止を含む見直し	○	民間委託、民間活用を検討	民間運営による効率化に関する指摘を踏まえ、24年度からの指定管理者制度の導入について、導入効果も含め検討を行う。		
							実施方法や対象を見直し事業費縮減			
							事業費は現状、効果的方法を検討			
							適正な受益者負担を検討			
						○	必要性を検討			
						市民意見0件				
88	水道局	2-3-1	水道モニター関連事業費	1,733	現行どおり		民間委託、民間活用を検討		－	－
							実施方法や対象を見直し事業費縮減			
							事業費は現状、効果的方法を検討			
							適正な受益者負担を検討			
							必要性を検討			
						市民意見0件				
89		2-3-2	口座振替制の拡大業務	3,932	見直し		民間委託、民間活用を検討	事業の効果的・効率的な実施に関する指摘を踏まえ、23年度から各種イベント時のグッズ配布を廃止するとともに、PR用チラシ・ステッカー作成の見直しを行う。	○	1,382
							実施方法や対象を見直し事業費縮減			
						○	事業費は現状、効果的方法を検討			
							適正な受益者負担を検討			
							必要性を検討			
						市民意見0件				

※「H23年度に見直し」欄：◎はH23年度に廃止する事業、○はH23年度に見直しを行う事業、空欄はH24年度以降に見直しを行う事業

さっぽろ市
02-B00-10-1218
22-2-182